



工業調査票乙

(従業者29人以下の事業所用)

| 業群 | 業番 |
|----|----|
| | |

★この調査は、統計法(平成十九年法律第五十三号)に基づく基幹統計調査で、調査対象の事業所は報告の義務があります。
 ★この調査票は、統計法(平成十九年法律第五十三号)に基づき作成の目的以外には使用されません。

乙 26 年

経済産業省



政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査情報の漏えいの保護に万全を期します。

| 市区町村番号 | 調査区番号 | 工業調査事業所番号 |
|--------|-------|-----------|
| | | |

★★★この調査票は、統計調査員又は別添配付書を用いて記入し、調査票は市区町村又は都道府県、○欄は都道府県で記入します。
 ●記入欄は統計調査員又は別添配付書を用いて記入し、調査票は市区町村又は都道府県、○欄は都道府県で記入します。
 ○欄は都道府県で記入します。

乙 26 年

1 事業所の名称及び所在地 (電話番号)

(フリガナ) _____

(名称) _____

〒 _____ (所在地)

9 製造品出荷額等

(1) 製造品とは、自己の所有する原材料によって製造された製品をいい、部分品、副産物、製造工程からたぐず・廃物も記入してください。
 (2) 貴事業所で製造し、同じ企業の他の事業所へ引き渡したのもも市価換算して製造品出荷額に含めてください。
 (3) 製造品名、貸加工品名、その他収入の種類名、番号、数量単位名などの記入に当たっては、商品分類表を参照してください。
 (4) 出荷額は、工場出荷価額によって記入してください。

ア 品目別製造品出荷額(年間) 自己の所有する原材料を他企業の国内事業所に支給し製造させたもの(生産品)を含め、仕入れて又は受け入れてそのまま販売するもの(転売品)はここに記入してください。

| 番号 | 製造品名 | 数量 | 金額(単位:万円) |
|-----|------|----|-------------------------|
| 単位名 | | | 千 百 十 千 百 十 千 百 十 千 百 十 |
| | | | |

2 本社又は本店の名称及び所在地 (電話番号)

1の事業所の名称及び所在地と同じ場合は、同上と記入してください。

(名称) _____

〒 _____ (所在地)

| 番号 | 製造品名 | 数量 | 金額(単位:万円) |
|-----|------|----|-------------------------|
| 単位名 | | | 千 百 十 千 百 十 千 百 十 千 百 十 |
| | | | |

製造品出荷額計 ★

3 他事業所の有無 あてはまる番号一つに○を付けてください。

1 工場が一つで、本社・本店はこの工場と同じ場所にある。
 2 工場が一つで、本社・本店はこの工場と異なった場所にある。
 3 工場が二つ以上ある(上記1、2以外)。

イ 加工賃収入額(年間) (消費税等を含む。)

他の事業所から受け取った加工賃又は加工品に加工して平成26年中に引き渡したものを記入してください。

| 番号 | 賃品名 | 金額(単位:万円) |
|----|-----|-------------------------|
| | | 千 百 十 千 百 十 千 百 十 千 百 十 |
| | | |

加工賃収入額計 ★

4 経営組織 あてはまる番号一つに○を付けてください。

1 会社 [株式会社(有限を含む)、合同会社、合資、合名]
 2 組合・その他の法人
 3 個人

5 資本金額又は出資金額(会社に限る。)

平成26年末現在払込済みの資本金の額又は出資金の額を記入してください。

| 金額(単位:万円) |
|-------------------------|
| 千 百 十 千 百 十 千 百 十 千 百 十 |
| |

5,000円未満の場合は「0」を記入。

| 番号 | 種類名 | 金額(単位:万円) |
|----|-----|-------------------------|
| | | 千 百 十 千 百 十 千 百 十 千 百 十 |
| | | |

加工賃収入額計 ★

6 従業者数(年末現在) (単位:人)

(1) 常用労働者のうち雇用者には、他企業へ出向、派遣、借入している者を記入してください。
 (2) 臨時雇用者については、12月給与の振替簿切日現在を記入してください。

| 性別 | 雇用者 | | 臨時雇用者 | | 計(①～④の計) |
|----|------------------|------------|--------------|---------|----------|
| | ① 個人事業主及び無給家族従業者 | ② 正社員、正職員等 | ③ パート・アルバイト等 | ④ 臨時雇用者 | |
| 男 | × | × | × | × | × |
| 女 | × | × | × | × | × |
| 合計 | 男女合計を記入してください。→ | | | | × |

ウ その他収入額(年間) (消費税等を含む。)

ア以外のその他収入額(修理料収入、転売収入など)を記入してください。ただし、知的財産収入、利子・配当などの事業外収入や財産売却収入は除きます。

| 番号 | 種類名 | 金額(単位:万円) |
|----|-----|-------------------------|
| | | 千 百 十 千 百 十 千 百 十 千 百 十 |
| | | |

その他収入額計 ★

7 現金給与総額(年間) (期末賞与、退職金等を含む。)(単位:万円)

出向・派遣受入者に対する給与は、出向させている者に対するもの以外を記入してください。

| 金額(単位:万円) |
|-------------------------|
| 千 百 十 千 百 十 千 百 十 千 百 十 |
| |

10 9のア、イ、ウの合計金額 110000 ★印合計

8 原材料、燃料、電力の消費額、委託生産費、運送費等に関する外注費及び転売した商品の仕入額の合計金額(年間) (消費税額を含む。)

(1) 原材料、燃料、電力の消費額は、他から購入したものと同じ企業の他の事業所から受け入れたものなどのうち、実際に製造に使用した消費額を記入してください。
 (2) 委託生産費は、原材料を他企業の国内事業所に支給して製造、加工を委託した場合、これに支払った加工賃又は支払った加工費をいいます。
 (3) 製造等に関する外注費は、生産設備の保守・点検、機械の操作、梱包などを外注した際の費用をいい、派遣、(2)の委託生産費などの外注費を除いたものです。
 (4) 転売した商品の仕入額は、実際に平成26年中に売り上げた転売品に対応する仕入額(年初転売品在庫額+当年転売品仕入額-年末転売品在庫額)をいいます。
 (5) 金額欄には(1),(2),(3),(4)の合計金額を記入してください。

| 金額(単位:万円) |
|-------------------------|
| 千 百 十 千 百 十 千 百 十 千 百 十 |
| |

11 酒税、たばこ税、揮発油税及び地方揮発油税の合計額(年間)

(消費税を除く内国消費税額) 納付税額又は納付すべき税額の合計。 100000

○A _____ ○B _____

この欄は都道府県が使用します。

12 製造品出荷額等に占める直接輸出額の割合(年間)

(直接輸出とは、自己又は自社名義で通関手続を行ったもの。)

10項(9のア、イ、ウの合計金額)に対する直接輸出額の割合を、小数点第2位まで記入してください。 120000

割合(単位:%)

13 主要原材料名及び簡単な作業工程

ア 購入したもの イ 他の企業から支給されたもの(無償) ウ 作業工程 [9項に記入した製造品の製造又は加工についての作業工程を記入してください。]

備考 _____

報告者(代表者)の記名 _____

本票の内容について回答できる人の職・氏名 _____ 連絡先(電話番号) _____